

東萩山だより

東村山市立東萩山小学校

7月号 令和7年6月30日

TEL 042-391-8119

FAX 042-397-5408

学校ホームページ <https://www.fureai-cloud.jp/e09-higashihagiya>

ជំពាបស្បៀរ(チョムリアップスオ) នេះហ្វាយណ៍(サバイディー)

校長 吉野 正人

表題の文字が読めない…、と思われた方がほとんどだと思います。もちろん私もその一人です。左の「チョムリアップスオ」はクメール語で書かれています。カンボジアの言葉です。では

右の「サバイディー」はどうでしょう。これは、ラオ語。ラオスで話されている言葉です。クメール語(カンボジア語)のクメール文字も、ラオ語のラーオ文字も、見ながら書き写すことも難しいような文字です。それぞれ、「こんにちは」という意味だそうです。



本校のすぐ近くに、公益財団法人 東南アジア文化友好協会の本部と留学生寮があるご縁で、今月上旬から、木曜日の午前中に、カンボジアとラオスからの留学生の方々にご来校いただいています。中休みは校長室を開放し、留学生の方とお話ししたい児童が自由に交流できる場としています。そもそもカンボジアやラオスってどこにあるのか



ということや母国の料理、気候、日常の買い物や学校のことなどなど・・・話題は尽きません。皆さん日本語が堪能なので、子供たちは言葉の壁を感じることなく楽しくおしゃべりしています。給食時には、学級に入っただき、ここでも子供たちと語らいながら楽しいひと時を過ごしていただいています。皆さん将来は母国と日本との懸け橋になるお仕事をしたいとお考えだそうで、日本の学校教育現場を肌で感じられる経験はとても貴重で楽しいとお話してくださいました。

子供たちには、留学生の方々とは触れ合い、様々な文化や考え方などを知る中で、日本との違いや共通点などを見付けながら興味を深め、世界に目を向けて視野を広げていってほしいと思います。今後も様々な機会を捉え、多様な文化をもつ方々と共生していく心情を育てていきたいと考えています。



東南アジア文化友好協会の方が、本校との連携事業についてホームページを作ってくださいました。よろしければご覧ください。

https://safcatokyo.org/higashi_hagiya

さて、あと3週間足らずで夏休みです。今年は空梅雨で、2週間ほど前からは、まるで梅雨明けして夏休みを迎えた時期のような猛暑が続いています。この後学期末までの3週間がどのような天気になるかは分かりませんが、熱中症に気を付け、体調管理を心掛けながら学期末を迎えられるよう指導していきます。

例年よりちょっとだけ早く始まる夏休み。普段の学校生活ではなかなか得られないような体験や挑戦ができるとよいですね。一回り体も心も成長した子供たちと、2学期にまた会えることを楽しみにしています。